

# 意見書

次の意見書を可決し、国会及び関係行政庁に提出しました。

件名	提出先
永住外国人参政権付与法案に反対する意見書	衆議院議長，参議院議長，法務大臣
改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書	衆議院議長，参議院議長，内閣総理大臣，総務大臣，法務大臣，金融担当大臣，消費者庁長官
離島振興事業の推進に関する意見書	内閣総理大臣，総務大臣，財務大臣，国土交通大臣，経済産業大臣
350万人のウイルス性肝炎患者の救済に関する意見書	衆議院議長，参議院議長，内閣総理大臣，法務大臣，財務大臣，総務大臣，厚生労働大臣
子どもたちの生命を守るため、ヒブワクチン及び肺炎球菌ワクチンへの公費助成及び定期接種化を求める意見書	内閣総理大臣，厚生労働大臣
核兵器の廃絶と恒久平和を求める意見書	衆議院議長，参議院議長，内閣総理大臣，外務大臣

## 決議を行いました

### 交通事故防止に関する決議

現下の交通情勢については、昨年から続く交通人身事故の多発傾向に一向に歯止めがかからず、本市においても、昨年、4名の方が交通事故で亡くなられており、交通死亡事故の撲滅と交通事故の抑止は喫緊の課題である。

本市の本年における交通死亡事故の発生は、2月15日現在、1件であるが、重大事故に発展するおそれのある交通人身事故も多発しており、極めて危機的な状況にある。

交通死亡事故は、一瞬にして大切な命を奪い、その家族や友人、知人等を深い悲しみに陥らせる。そのような市民を出さないためにも、市民と一体となった交通安全への取組が重要である。

よって、本市議会は、市民の安全で安心な暮らしを守る立場から、「日本一交通事故の少ないまちづくり」を目指し、警察や関係機関・団体と連携し、市民と一体となって、交通死亡事故撲滅に対する姿勢を明確に示すとともに、すべての市民が交通事故の被害に遭わない、また、交通事故を起こさないための防止策を積極的に推進するものである。

以上、決議する。

平成22年3月25日

鹿児島県薩摩川内市議会